

音楽的な見方・考え方を働かせる常時活動（音楽ゲーム）の例

I リズム感や拍感を育てる

① 手拍子回し（2年生「太鼓の音楽」、3年生「チャチャチャのリズムで遊ぼう」で活用）
ア なるべく速く

児童①→児童②→児童③→児童④→児童⑤→児童⑥



イ 自分が好きな間をあけて

児童①→



児童②→



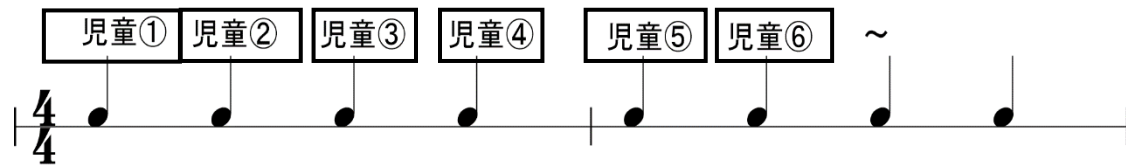
児童③→児童④→



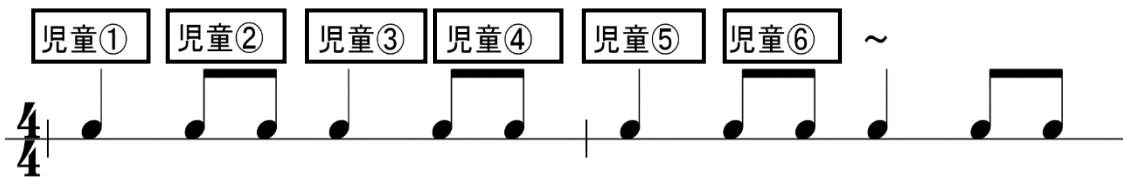
児童⑤



ウ メトロノームに合わせて

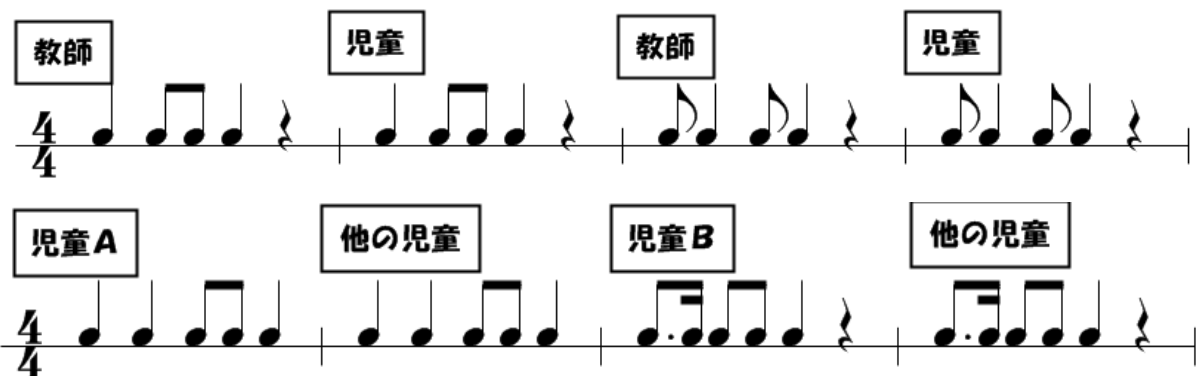


※ 一人一人が打つリズムを変えてもよい。



② 手拍子で遊ぼう（2年生、3年生、4年生「早口言葉で遊ぼう」で活用）

☆真似して



☆真似しちゃだめよ

☆リズムのロンド(いつも同じリズムで答える)

③ リズムのカノン(4拍や2拍遅れでリーダー(教師)の動作の真似をする)

※教師の模倣をさせ、全員が揃ってきたら、他の動作に変える音楽ゲームを最初にするといよい。

④ 休符に打つ(リーダーが手拍子していないところで打つ)

⑤ 3時のおやつ(2年生、3年生、4年生で活用)

2 いろいろな音に気付かせる

○ 楽器で

【1分間ミュージック…教師が腕を時計の針のように1周回す間に】

- ・3回鳴らす
- ・音を変えて
- ・人と音を合わせて
- ・人と違うところで

※決められた言葉でしても楽しい。

※どうしてそのように表現したか思いや意図を尋ねる。



○ 声で(1年生「ねこのなきごえであそぼう」で活用)

【教師がボールを投げ上げたり、ついたりして】

- ・ボールから手が離れている間に声を出す。

※高さを変化させるなど工夫している児童がいたら、なぜ変化させたのか意図を尋ねる。

【教師が手を上げ下げして】

- ・声の高さを変えて出す。

【「こげよマイケル」の替え歌で】

教師 「大きな声で」

「小さな声で」

みんな 「ハレルーヤ」

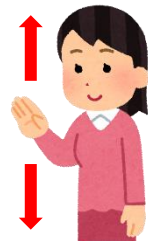
「ハレルーヤ」

教師 「怒った声で」

「かわいい声で」…

みんな 「ハレルーヤ」

「ハレルーヤ」



○ サウンドスケープ

- ・1分間黙って聞こえてきた音を見つける。

【参考文献】

○「言葉・楽器・からだのアンサンブル」著者 花井 清 他6名 音楽之友社 1997年

○「音楽力がアップする授業レシピ」 著者 高倉 弘光 明治図書 2008年

○「音楽づくりの授業アイデア集 音楽をつくる 音楽を聴く」

著者 坪能 克裕 他7名 音楽之友社 2012年